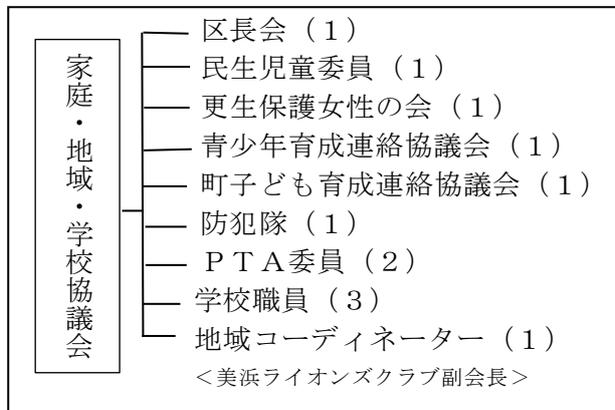


## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



### (2) 協議会の内容

・開催回数	2回
・開催日程	6月11日(火) 2月20日(火)
・協議内容	学校経営方針の説明、意見交換 学校評価の結果報告、意見交換

### (3) 協議会における成果と課題

家庭・地域・学校協議会の中で、生徒が通学路としても使用する地域の道路の危険箇所等を共通理解することができた。協議会員の方々に学校開放日等に来校していただき、生徒の校内での様子を見ていただける機会を今後もっていききたい。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

美浜町の豊かな自然や文化、地域の人・もの・ことがらに触れるふるさと教育や体験学習を充実させることによって、美浜に誇りと愛着をもち未来を拓く人材を育てる。

### (2) 活動の実際

#### ① 先輩と語る会

10月25日(金)、4名の本校卒業生をお招きして「先輩と語る会」を実施した。講師の方は職場体験学習でお世話になる事業所からお招きした。

#### ② 職場体験学習

11月6日(水)、7日(木)の2日間、第2学年54名の生徒が、美浜町内を中心とした22事業所において職場体験学習を行った。



### (3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・学校と町内の関係団体とのつなぎ役
- ・家庭・地域・学校協議会での話題提供

### (4) 特に工夫した事項

生徒数減また職員数減となる現状の中、持続可能な教育活動としていくために、地域コーディネーターが活躍できる環境を昨年度同様に構築した。打ち合わせを数回もち、活動のねらいを達成するために、美浜町内を中心とした事業所で活動することを共通理解することで、具体的な活動イメージの共有化を図った。

### (5) 成果と課題

美浜町教育大綱、スクールプランの具現化に向けて、美浜町を中心に活動することとしたことから、地域コーディネーターに活動内容の調整をしていただくことが容易となり、学校側の依頼手続きなどの作業が簡略化された。生徒や保護者の要望を最大限反映させて活動するには、業種の多様化を求める必要があり、その場合は活動地域を拡大する必要性が出てくる。